

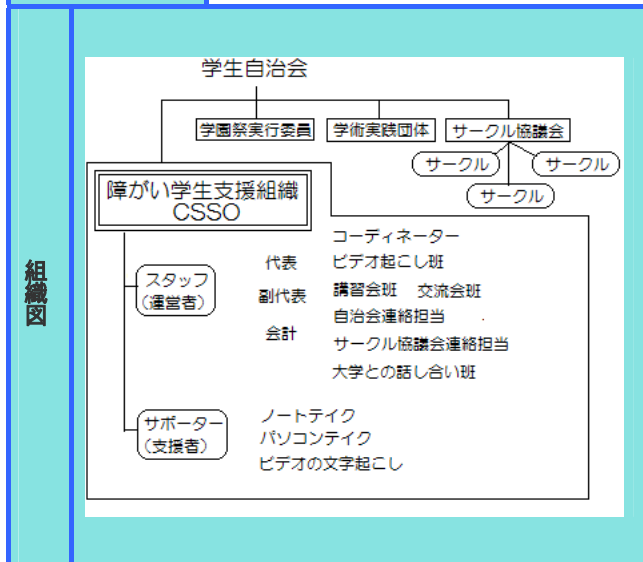
# ☆学生主体の講義保障体制☆

## 日本社会事業大学 障がい学生支援組織 CSSO

●大学創立年：1946年 ●所在地：〒204-8555 東京都清瀬市竹丘3丁目1番30号 ●支援組織名称：障がい学生支援組織 CSSO (Challenged Students Support Organization) ●制度がスタートした年：2005年6月～	学生数	約900人
	聴覚障害学生	2人
	運営スタッフ 支援サポーター	14人 84人

### 講義保障体制

大学の特徵	1学部2学科・福祉の単科大学
運営主体	障がい学生支援組織 CSSO
CSSO とは？	障がいのある学生も障がいの無い学生と同じように、講義を受けられるようにする事を目的として活動する学生組織です！
提供しているサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートテイク</li> <li>・パソコンテイク</li> <li>・ビデオの文字起こし</li> </ul> (その他に車イス・視覚障がい学生の支援も行う)
謝礼金	1コマ/500円 (個人負担)
支援要請のあった講義の支援率	70～80%



### 学生主体の支援

CSSOの良いところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障がい学生と支援に関わる学生が交流する機会が多い</li> <li>・聴覚障がい学生のニーズが把握しやすい</li> <li>・学生同士だからこそ柔軟な対応が可能</li> </ul>
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生個人への負担が大きすぎる</li> <li>・継続した支援の運営が困難</li> <li>・運営の中心となる学年のメンバーによって支援の質が変化</li> <li>・謝礼金についての保障</li> <li>・実習やゼミなどの支援ができていない</li> </ul>



#### 問い合わせ先

日本社会事業大学 障がい学生支援組織 CSSO  
 井上恵梨子 [klimt1021@yahoo.co.jp](mailto:klimt1021@yahoo.co.jp)